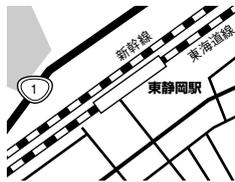




アーバンライティング



東静岡駅西側環状道路歩道灯

<施設の概要>

所在地：静岡県静岡市曲金・池田地内  
 規模：50.5ha  
 施工主：静岡市  
 設計：(財)都市づくりパブリックデザインセンター  
 竣工：平成15年3月

## システム&ライティングやプレアストリートの採用で ハイセンスな都市景観に調和する安全で快適な照明空間を実現

### ■未来型の都市を目指す静岡の新しい顔

東静岡駅周辺土地区画整理事業は、平成15年4月、静岡市と清水市との合併により誕生した新「静岡市」の新しい都市核のひとつとして、旧両市の中間に位置する東静岡地区を、国際化、高度情報化などの進展に対応し高次な都市機能を備えたユニークで魅力ある都市空間を持つ未来型の都市拠点にすることを基本理念に、核施設ゾーン・商業業務ゾーン・沿道商業業務ゾーン・都市居住ゾーンに分けて進められています。

歩道灯には、光源が目に入りにくい、システム&ライティングNH250Wを採用。新たな都市拠点にふさわしい落ち着いた景観を形成しています。また、駅前広場から核施設ゾーンの歩道列柱灯には高演色高圧ナトリウムランプを採用。夜間だけでなく昼の景観も考慮してデザイン性を重視した灯具(特注品)の間接光により暖色系石畳の歩道面を照らし、落ち着いた空間を演出。歩行者に対し昼・夜間の誘導性をもたせています。また、並列する植栽樹木にはHF100W地中埋込器具により左右からのライトアップを行い、樹木の緑を立体的に演出し景観に調和する安全で快適な照明空間を実現しています。

都市居住ゾーンにはプレアストリートを使用し、エネルギーロスとなる上方向への漏れ光を抑え、夜間の安全を保つために十分な明るさが得られています。さらに環状道路には、高演色高圧ナトリウムランプを使用し、下面プリズム器具により、まぶしさの少ない落ち着いた空間を構成。これらの歩道・景観照明により、東静岡駅周辺地域はハイセンスな都市景観に調和する、安全で快適な照明空間が実現しています。

### ■照明コンセプト

Lighting design concept

- 新たな都市拠点にふさわしい景観形成
- 夜間の安全性と昼・夜間の誘導性の確保



静岡県コンベンションアーツ「グランシップ」南側歩道列柱灯、植栽灯



グランシップ南側歩道列柱灯



曲金6丁目都市居住ゾーン街路灯

### ■主要照明器具一覧

街路灯タイプ	灯 具	基数	ランプ
歩道灯	HG-41782(改)	46	NH 250W
列柱灯	特注	72	NHR 150W
街路灯	プレアストリート	9	HF 200W
植栽灯	HT-10045N(改)	44	HF 100W